

委員会報告

2012～2013年度

No.1

第 1 回

委員会名

国際大会参加委員会

委員長名

L 下川 浩

開催 日時	2012年 7月 9日 月曜日 16 時 00 分 ～18 時 00 分					
開催 場所	かどやホテル2F会議室					
出席 者		阿久津地区ガバナー				
	○	L下川 浩 委員長(大森)	○	L増田克哉副委員長 (八王子高尾)	○	L佐原幸雄 副委員長(みやこ)
	○	L渋川嘉秋 副委員長(江東南)	○	L田原 進 副委員長(番町)	○	L御厨正敬 副委員長(江戸川東)
	○	L佐藤 外次 副委員長(日野)	○	L田中 良子 委員 (麻布)	○	L根岸 久美子 委員(上野南)
	○	L伊賀 恵司 委員 (平成)	○	L清水 昭洋 委員 (荏原)	○	L池田 重雄 委員 (杉並)
	○	L坂本 道昭 委員 (早稲田)	○	L矢沢 きよみ 委員 (町田)	○	L横山 健治 委員 (豊新)
	○	L中原 教智 委員 (八王子いちよう)				
	出席オブザーバー					
	○	L渡邊 晃 複合 副委員長 (新都心)				
	○	L長島 眞 複合委員(巣鴨)				
	○	L西村 茂行 9RCP (目黒)				
	欠	L中村 安次 副会計 (巣鴨)				
	次 第	司会・進行 L 増田 克哉				
1		ガバナー挨拶		7	審議事項	
2		委員長挨拶		8	次回開催確認	
3		複合副委員長挨拶		9	閉会の辞	
4		自己紹介				
5		配布資料の確認				
6		キャビネット報告				
議 題	審議経過事項の概要					
	1	開会の辞 下川委員長				
		今期第1回目の国際大会参加委員会を開催します。ガバナーが来られる予定であるが、				
		三役会議等により遅れるとの事、来られたら挨拶等をお願いします。				
		司会進行に増田L、議事録作成人に御厨L、清水Lが指名された。				
	2	配布資料の確認				
	3	委員長挨拶 下川委員長				
		今期の委員会のメンバーの多くは、前期や前々期に大会参加に係わった方ばかりなの				
		で、皆様のお力をお借りして、ドイツ、OSEALを乗り切って行きたい。				
		又、前、前々期の反省はあっても批判は無しにしたいので宜敷お願いします。				
	4	複合地区挨拶 MD渡邊副委員長				
		未だ複合の委員会は開催されていません。今後は委員長との連絡を密にし、地区の皆様				
		の話を聞き乍ら、全体の委員会をやって行きますので宜敷お願い致します。				
次回開催日時	2012年 8月 10日 金 曜日 13 時 30 分 ～ 15 時 15 分					
場所	キャビネット事務局大会議室					
				作 成 者	L清水昭洋・L御厨正敬	

議 題	審議経過事項の概要
5	自己紹介 参加委員席順により自己紹介を行った。
6	キャビネット報告
	キャビネット会議以前の為、割愛。
7	MD国際大会委員会報告 MD渡邊副委員長
	MD委員会が開催されていない為、報告なし
8	審議事項
1)	国際大会参加委員会基本方針 下川委員長
a	12～13年度 A地区運営方針参照。阿久津ガバナーの基本方針を理解して頂きたい。
	23日CAB会議全員参加をお願いします。今後委員会では各リジョン毎に担当を決め、
	各ZCPと連絡を取り、諮問委員会や公式訪問の際、発言の時間を頂き、PRの為出席
	を依頼する。
b	諮問事項について
	1)大会参加の努めの周知並びに参加促進 2)大会内容の広報 3)国際第2副会長
	立候補支援
c	国際大会参加委員会内部の基本方針説明
	1)国際大会に204クラブの代議員に参加して頂くよう依頼を行う。
	2)大会の情報の伝達
	3)各セミナー毎に担当を決め参加し、又情報を発信する。
	4)各リジョン毎に担当を決め情報を伝達し、又情報を集める。
	諮問委員会又公式訪問の機会に又、例会訪問等により発信する。
	5)晩餐会等、国際大会の仕事は全部行う。基本裏方に徹し、CABのお手伝いとする。
	現在時点に於いて、全メンバーの国際大会への参加意思を確認した。
	6)OSEAL、国際大会共に使われているコーディネーター以外の旅行者に情報を発信し、
	委員会の流れを掴んで貰う。
d	質疑 1)コーディネーターは複合にて何も決まっていない状況なので、以後の事とする。
	2)OSEALにて晩餐会等の準備はコーディネーターを使わないとするならば、委員会に於い
	て全て準備をするのか？場所等は既にガバナーにより確保されています。既に見積等も
	取っておりますが、コーディネーターを入れた方が運営がし易い事もあるので、複合とも打合
	せ今後検討していきたい。名鉄観光は福岡に関しては積極的にやりたい様子です
	が、国際大会については積極的に行うようです。国際大会におけるコーディネーターはホテル
	の予約金等、前払い費用が1千万近く掛かるので、どこの業者も行いたくない状況です。
	OSEALについては今後地区の委員長等打合せ乍ら進めたいとの事。
	晩餐会の基本はOSEALではガバナーに対し、半年ご苦労様あと半年頑張ってください、
	と言う慰労と激励、国際大会の晩餐会はガバナーに1年間お疲れ様、エレクトに頑張って
	下さいと云うそれぞれへの慰労と激励を行う会である。
	国際大会は委員会主催で行い、OSEALについては今後ガバナーと検討する。
	3)上記6)に関し参考資料ツアーコーディネーターの役割を委員会メンバーは理解して頂きたい。
	コーディネーター以外の旅行会社は様々な問題点もあるが、利用者の事を考え、行事案内
	の情報は提供し、利用者の利便性を考え又参加を促したい。又コーディネーター以外の旅行
	会社を選択した利用者には自己責任の下にある事を明確に伝えていく必要がある。

議 題	審議経過事項の概要
	4) OSEALに関し既にJTB旅行社(池袋)が合同事務局で無い独自で持っている事務局に対し申し込みのパンフが流れ、既に申し込んでいるクラブも有るらしい。複合でも承認されて居ない事なので注意していく。
	2) 福岡OSEAL及びハンブルグ国際大会に向けて 資料読み取り、日本LCの60年の歴史の中、視力ファースト、LCIF等の協力は何処よりも率先して行っているが、発言をしてもLCIには届きにくい。国際大会に於いて各種決定されて居るが、ほとんどのクラブが、自分の主張を放棄している。国際会長が自国にいれば変わって来る。又国際理事を経験していないと立候補出来ません。来年の国際大会で、L山田實紘アポイントが立候補を予定している。330A地区全体を上げて応援していく。1クラブ1名代議委員を出せば200票以上の得票を得ることが出来る。
	1) 全クラブが代議員を出す為には ①日程は一週間、費用は35万～50万。②各クラブで一週間時間の取れる方で最低1名。③月2万ほど積立を促す。④代議員として行くので10万程補助金を出す。⑤一人だけでは楽しくないので、一緒に行けそうな仲間をクラブ内、ゾーンやリジョン、地区全体で探す。⑥クラブ内で頻りに国際大会の話をする。⑦330A地区全体で盛り上げる。⑧早期登録をする。(12月31日) 各クラブは代議員を出すと言うことは権利で有り、義務である。
	3) 福岡OSEALフォーラム a 福岡OSEALフォーラムホームページより事前登録が日本語で出来ます。是非クラブ単位でご自身で登録をしてみてください。1次締切は9月10日(月)最終締切は10月10日(水)です。今後推薦旅行社が大会登録も代行する予定でありますので、今後情報を発信します。 b 今回のOSEALフォーラムはL山田アポイントが東南アジアに向けて国際会長へ立候補する足がかりの重要な大会です。JAPANレセプションは大事な日本のアピールの場である。 c 11月8日(木)国際会長主催、先着270名のゴルフ大会があります。YCEセミナーも行われる。11月9日(金)地球環境セミナー、開会式、JAPANレセプション、仮称330A地区がハナ晩餐会がホテルオークラでpm7:30頃予定。 11月10日(土)各種セミナー開催。レディースプログラム(講演田中真紀子代議士)等面白いプログラムが沢山用意されて居ます。 11月11日(日)閉会式 d 国際会議も傍聴出来る。一般の方には同時通訳器は無い様です。 e 今期の複合委員長は330A,B,C一緒に席取りを行う予定だそうです。席取りに当たり、人数指定の要請があるようです。OSEAL、ハンブルグ大会共に行う。今後検討する。 L山田実紘アポイントが当選するには最低2500票必要です。只、ヨーロッパからの立候補者が居ない事も有るが、多くの得票が必要である。
	f 特別な理由が無い限り、委員会メンバーは同じ旅行会社と同じ宿泊先で有る事が基本。 4) OSEALフォーラム資料確認 1, 登録料 日本の方1万円。2, フォーラム大会本部ホテル ホテルニューオータニ博多 3, 開会式会場 マリンメッセ福岡 4, 晩餐会ホテルオークラ 本部ホテルから5分位 今回重要なのはセミナーです。10のセミナーに各委員は担当を決め出席して頂き、又勧めて頂きたい。旅行会社はオプション中心で無く、セミナーを中心としたの旅行日程を組むよう指導していく。

[illegible]